

令和元年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第2回研修会
報 告 書

日時：令和元年8月23日（金）13：30～16：30

開催場所：男鹿市民文化会館 小ホール

開催内容：第1部：研修「家族ストレスと向き合い方」

～家族の持つ回復する力を支援するために～

講師：秋田大学大学院医学系研究科 准教授 佐々木 久長 氏

第2部；リラックスタイム

シンガーソングライター 本城 奈々 さん ミニライブ

参加人数：44名

この度、令和元年度秋田県中央地区介護支援専門員協会第2回研修会を開催しました。

第1部「研修」では、「家族ストレスと向き合い方」をテーマに、秋田大学大学院医学系研究科准教授 佐々木久長氏より御講義いただきました。

私達ケアマネジャーの支援の範囲は本人のみならず、その家族や関係者の方々に及ぶことも少なくなく、今一度「家族問題、家族ストレス」について確認しながら、相談を受ける専門職として「引き出し」の一つを作ることを目的として研修を開催しました。

家族は他人と違い甘えすぎる、依存する傾向があり、自分の思い通りにならないと裏切りや怒りに発展するためストレスも受けやすく、それがうつ病など様々な疾患に繋がることも多いため、問題解決には周囲からの介入が必要となる。

しかし、介入時にアドバイスは最初からしないことがポイントで、問題解決は十分に介入してから考えることがコツとなる。また、家族には回復力があると考え支援する必要がある。家族資源、家族が元々持っている力、これらを上手く使えるようにする支援（不足しているものを補う支援も必要）を意識しながら、相手に決定させながら、ケアマネが家族の代わりに思いやりを持ち接していくことが、これからの家族支援を考えるポイントとなることを学びました。





第2部「リラックスタイム」では北秋田市在住のシンガーソングライターの本城奈々さんによるミニライブを開催しました。本城さんは、その土地の魅力やその土地にまつまる歴史などを等身大の歌にしており、当日はピアノの音色とともに数曲御披露いただきました。

本城さんの歌声と演奏に魅了され、研修会場にはたくさんの笑顔の種が播かれ、とても心地良い時間を過ごすことができました。

